

<別紙> 情報提供様式

①事例名																																													
早期退勤を促す雰囲気づくりや部活動指導負担軽減の取組																																													
②学校名																																													
米原市立伊吹山中学校 連絡先 0749-58-0044																																													
③取組分野(複数選択可)																																													
<input checked="" type="checkbox"/> 勤務時間の意識づけに関する取組 <input checked="" type="checkbox"/> 教育課程等（授業時数の点検、日課表の見直し、カリキュラム、教科担任制、行事の精選等）に関する取組 <input checked="" type="checkbox"/> ICT活用（自動採点、成績処理、Webによるアンケート、ファイルサーバの共有、連絡ツール等）に関する取組 <input checked="" type="checkbox"/> 部活動（外部人材、地域連携・地域展開、実施日・終了時刻変更等）に関する取組																																													
④直面していた課題(取組前の様子)																																													
・退勤時間は以前に比べて全体的に早くなったが、若い教職員を中心に帰宅時間が遅く、時間外勤務が 80 時間超の教員が何名かいる状況だった。																																													
⑤在校等時間の縮減に向けた具体的な取組内容	⑥参考となる写真や資料を添付																																												
<p><各種取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理職による定時退勤を促す指導の実施(面談の実施)と早期退勤の雰囲気づくり ・毎週水曜日をノー掃除、ノー部活の日とし、生徒完全下校時間を 14:55 に設定 ・必要会議、研修は月内最小限に抑えるように努力 ・部活動の活動時間の大幅な見直し。(毎年見直しを図る) ・定期テストを金曜日と翌週月曜日実施とし、部活停止の土日を 2 週続けて確保 ・部活指導において複数顧問制や部活動指導員の活用、また休日の部活動を外部委託することで職員負担を軽減 ・行事見直しを毎年行い、必要最低限の活動に精選 ・職員会議等はペーパーレス化し、省資源化と印刷作業時間短縮 ・長期休業中の職員研修、会議の精選 ・年次有給休暇の計画的な取得の推進 	<p>本校の部活動活動時間と完全下校時刻(R6)</p> <p>●部活動終了時刻・完全下校時刻・バス時刻</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>時 期</th> <th>部活終了時刻</th> <th>完全下校時刻</th> <th>バス時刻</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>17:00</td> <td>17:15</td> <td>17:15</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>17:15</td> <td>17:30</td> <td>17:30</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>17:30</td> <td>17:45</td> <td>17:45</td> </tr> <tr> <td>6月末~7月末</td> <td>17:00</td> <td>17:15</td> <td>17:15</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>17:15</td> <td>17:30</td> <td>17:30</td> </tr> <tr> <td>10月~秋季大会</td> <td>17:00</td> <td>17:15</td> <td>17:15</td> </tr> <tr> <td>秋季大会~10月末</td> <td>16:45</td> <td>17:00</td> <td>17:00</td> </tr> <tr> <td>11月・12月</td> <td>16:30</td> <td>16:45</td> <td>16:45</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td>16:45</td> <td>17:00</td> <td>17:00</td> </tr> <tr> <td>2月・3月</td> <td>17:00</td> <td>17:15</td> <td>17:15</td> </tr> </tbody> </table> <p>・5校時日課の場合は、活動終了時刻を最大16:30までとする。(バス16:45)</p> <p>一昨年度より、30分程度活動時間短縮を図り、R7は保護者の理解を得ながら、さらに一部見直しを図る予定。</p>	時 期	部活終了時刻	完全下校時刻	バス時刻	4月	17:00	17:15	17:15	5月	17:15	17:30	17:30	6月	17:30	17:45	17:45	6月末~7月末	17:00	17:15	17:15	9月	17:15	17:30	17:30	10月~秋季大会	17:00	17:15	17:15	秋季大会~10月末	16:45	17:00	17:00	11月・12月	16:30	16:45	16:45	1月	16:45	17:00	17:00	2月・3月	17:00	17:15	17:15
時 期	部活終了時刻	完全下校時刻	バス時刻																																										
4月	17:00	17:15	17:15																																										
5月	17:15	17:30	17:30																																										
6月	17:30	17:45	17:45																																										
6月末~7月末	17:00	17:15	17:15																																										
9月	17:15	17:30	17:30																																										
10月~秋季大会	17:00	17:15	17:15																																										
秋季大会~10月末	16:45	17:00	17:00																																										
11月・12月	16:30	16:45	16:45																																										
1月	16:45	17:00	17:00																																										
2月・3月	17:00	17:15	17:15																																										
⑦取組の成果																																													
<p>・上記取組の結果、教職員業務の負担は若干減少しつつあるように感じる。ただ、依然として長時間勤務者も数名いるため、引き続き、根本的な要因把握と早期改善に努めなくてはならないと考えている。</p> <p>成果のポイント</p> <p>・部活動の指導時間軽減は保護者、生徒のニーズに反することはあっても、時間制限は働き方の改革につながる大きな成果となっている。休日の部活動指導については、地域指導者の参画により、職員の負担軽減につながった。今後、地域展開に向けて、さらに地域と連携を深めることで、負担軽減を図りたい。</p>																																													